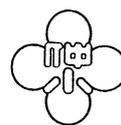


平成 29 年度
NO. 7
9 月 29 日 発行
10 月号

仲町だより



なか よく
ま なぼう
ち からいっばい
練馬区立仲町小学校

運動会に向けて

校長 矢島 直行

明日、9月30日（土）は運動会です。過ごしやすい季節となり、子供たちは運動会に向けて練習に一生懸命取り組んできました。

さて、9月9日、桐生祥秀選手が男子陸上100メートル走で、9秒98の記録を出しました。日本人の長年の目標、夢でありました日本選手として10秒の壁を破りました。9秒台の記録に今まで多くの日本選手が挑戦してきました。全校朝会でも子供たちに話しましたが、本人の頑張りはもちろんのこと、よきライバル、友がいて、多くの方々の支えがあったからこそ素晴らしい記録を出すことができたのです。時には結果を出すことができず、悔しい思いをしたこともあったのではないのでしょうか。それを糧にして頑張ってきました。これを契機にさらに記録を更新する選手が続き、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会での日本選手の活躍を期待したいです。

運動会でも同じことが言えるのではないのでしょうか。練習を積み重ねる本人の努力はとても大切ですが、演技や競技は自分一人ではできません。友達がいて協力や励まし合い、競い合いがあってこそ最高の運動会となります。運動会の練習が始まると、教員はリレーや応援団の練習に熱心に取り組むとともに、互いに協力をして校庭にラインを引きます。教員は子供たちの本番での姿を思い浮かべながら、安全に演技や競技ができるように取り組んでいます。また、運動会が円滑に運営できるように、PTA役員と運動会係の皆様のお手伝いがあります。さらに練習期間中、放送の音などで大変ご迷惑をおかけします地域の皆様方のご協力があります。このように子供たちを支えてくださる多くの方々があります。改めて感謝を申し上げます。

いろいろな方々に支えられている運動会です。子供たちや教職員だけではなく、保護者と地域の方とも最高の運動会にしようと取り組んでいます。

今年の全校スローガンは、「思いやり 未来へとどけ 仲町小」です。運動会を成功させようと1年生から6年生まで互いの力と気持ちを合わせて一生懸命練習に励んできました。子供たちは最後まで諦めずに全力で取り組み、練習の成果を十分に発揮してくれることと思います。子供たちにとって最高の運動会となるように皆様方の大きなご声援をお願いいたします。

早いもので4月から半年がたちました。どの学年の子供たちも授業や校外学習、遠足、移動教室、運動会の練習などを通して成長した様子が分かります。これまでの学習や生活を振り返り、よかったことや成長したところは引き続き取り組むとともに、運動会を通して学んだことを生かして後半に向けて頑張っていけるようにしたいです。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。